

とどろき おおのはらちく
轟・大野原地区コミュニティ

残暑お見舞い申し上げます

毎日暑いですね。皆様お元気でお過ごしでしょうか？

7月末、長い長い梅雨が明けました。夏らしいカラッとした空気に、^{せみ}蝉たちは競う様に
一斉に声を響かせて、瞬く間に8月7日は立秋・・・早いものです。

先日通過した白石町では、8月の七夕に「七夕米」を収穫されている姿を見かけました。世の
喧騒を物とも為^せず、自然は着実に季節の歩を進めています。人も負けじと、わが校区内でも様々
な取り組みが行われました。元気ハツラツ！からシビアなものまで・・・ご紹介いたします。



湯野田地区の行事

轟の滝・水辺の生き物を調べてみよう！



(2面へ)

八月二日 日曜日の午前中
湯野田区山口輝^{ひかる}さんの呼びかけで
水生生物を観察し 川の水はどのくらいきれいなのかを調べる学習会が行われました
轟の滝周辺の

山口さんは3人のお子さんを持つ若いお父さんです。慣れ親しんで遊んできた轟の滝で、子供達も同じ様に自然からいろいろなことを吸収して欲しい。そんな思いからこの企画を始めて2年目になります。今年は飲食を控え屋外での活動のみとしましたが、前半は水質の指針となる水生生物の観察・後半は水の楽しさとともに怖さを知るための着衣入水を行い、大変有意義な活動となりました。

良く晴れたこの日、趣旨に賛同した有志の男性方や保護者の方々10名と、小学生中心に15名の湯野田っ子達が轟の滝周辺に集合しました。子供達は黄色いライフジャケットとヘルメットを身に付け、水辺の生き物を採取しました。トレーにはエビ（体長3mmほど〜）、イモムシ型のトビケラ、カゲロウ、ギンヤンマなどのヤゴ、ガガンボ（ハエ目）など驚くほど多種多様な生き物が見られました。

また着衣入水では、区長代理の菅田さんが「滝つぼへ飛び込むのを上級生が教えてくれたもんだよ」と少年時代の思い出話もしてくれました。この子供達にも今日の思い出を楽しく語る日が訪れることを願っています。



「カニは石をめくれば簡単に見つかるよ！」さすが！良く知っています



子供達から採取結果を聞き取り、資料と照合する山口さん。きれいな水の指標と言われるカワニナ（ゲンジボタルの餌として有名）もいました。



最初は尻込みして戸惑っていた子供達も、山口さん・梶山さんにしがみついでどどん水の中へ！最後はみんなこの笑顔！

地域づくり部会事業（第1回）古賀安子先生の

スマイル健康体操 を開催しました



7月29日（水）13:30-15:00.多目的会議室にてスマイル健康体操を開催しました。5月は延期となり待ちに待った体操です。今回は定員を半分以下の15名に・マスク着用・円陣でなく前方を向く対策をとりました。歌コーナーでは男声^{だんせい}が入ることで曲全体がとても豊かになり、より良い効果となりました。ご参加ありがとうございました。

延期分は10/28(水)に振り替え予定です
回覧まで、しばしお待ち下さいね



8月5日・6日、学校で平和集 会が開かれました

塩田町から82歳の八田さん。7歳時の空襲の記憶を語る。帰還した父親は多くを語らなかったのだろう。八田さんは軍服を見せるに留まった。



(於：大野原小)



あすなる会（児童・生徒会）による進行。今は先導する立場となった中学生。



過去に学び掲げる僕らの平和宣言

* * * * *

過去に繰り返された戦争によってたくさんの尊い命が奪われました。世界では今も内戦などで尊い命が失われています。今日本は戦争をしていません。しかし日本は本当に平和だと言えるでしょうか。日本のどこかで、毎日のように心が痛む悲しい事件が起こっています。それはなぜなのでしょう。それければいい」「人の自分勝手な考え方がの心や身体を傷つけていませんか？過去の争いや戦争の悲惨さを後世に伝え、過ちを繰り返さないのはもちろんのこと「身近な生活の平和」も考えていきたいと思っています。自分の「命」と相手の「命」とも大切にしながら、かけがえのない仲間達とかけがえのない日々を過ごして下さい。(大野原小中学校平和宣言・池田朔斗君/一部抜粋)

終戦から七十五年
それぞれの平和集会



(於：轟小) 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館朗読ボランティア



自慢だったコンクリート作りの長崎市城山国民学校も廃墟と化した



大野原小中学校図書コーナー



⇐当時の子供達の体験記を朗読する轟小児童